

社会福祉法人 風祭の森

風祭の森通信

第18号

2018年1月号

社会福祉法人 風祭の森

理事長 長根 直幸

〒250-0032

神奈川県小田原市風祭563

電話:0465-24-6561

FAX:0465-21-6506

E-mailアドレス

mail@kazamatsurinomori.or.jp

ホームページアドレス

<http://kazamatsurinomori.p-kit.com/>



太陽の門を大きくひらいて

理事長 長根 直幸

創立15周年にあたる昨年、利用者の方々の毎日の暮らしが、安全で安心して営めるよう施設設備の改修を行いました。玄関の出入りひとつとっても、使いやすいものになりました。併せて、開成町に通所施設を開所して、利用しやすい場を作りました。利用者の着替えや食事、服薬等の生活全般に渡る支援に関する報告書を読むと、細かな関わり方について、良く気を配り、スタッフ同士が互いの役割、仕事に注意し合っていることが感じ取れます。研修の機会を通して、情報の共有に努めているのも読み取れます。それらの全てが利用者の安全で安心した暮らしのためであることは一目して分かります。

社会福祉法人の運営に関する法が大きく変化しています。理事、評議員の役割も変わってきています。太陽の門を大きくひらき、保護者や地域の方々のご助言こそ、何よりのご支援、お力添えと承り、人材確保・施設設備の点検改修に努め、ともに生きる生きいきとした活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。

開成町に

「地域支援センターひまわり」をオープン

重症心身障害児者の支援を中心とする当法人の特色を活かして、県西地域全体をカバーし、社会福祉法人の使命である良質な福祉サービスの提供、地域の様々な福祉需要に迅速かつきめ細かく対応するため、開成町延沢に「地域支援センターひまわり」を開設し、平成29年11月1日から営業を開始しました。

新事業所は、太陽の門福祉医療センター（小田原市）から相談室とヘルパーステーションを移転したことに加え、新たな事業として上郡1市5町の地域活動支援センター事業を受託し、平成29年12月1日から運営しております。

「ひまわり」は南足柄市及び足柄上郡（1市5町）にお住まいの皆さまの憩いの場・集いの場となれるように、ご利用される方・地域の皆さまと共に歩んでまいりたいと思います。



平成30年の新春に当たり職員の方々から「新年の抱負」をいただきましたので紹介させていただきます。（敬称略）

吉原 剛

（生活支援課長）

最近よく昔の記憶がよみがえる事があります。先日は、母校の中学校歌の一節を思い出しました。「大地に足をガッシリと雄々しく強く・・・」って脚力の低下を痛感する日々を過ごす私の琴線に触れる歌でした。そこで新たな年を迎え改めて「大地に立てる足」を鍛えたいと思います。

眞鍋 裕紀子

（看護課長）

あけましておめでとうございます。利用者さんやスタッフと出会い1ヶ月。毎日皆さんの笑顔に励まして頂いています。その笑顔が、もっと皆さんの中で広がって、温かい太陽の門になるよう頑張ります。今年もよろしく願いいたします。

順風 翔太

（診療課）

診療課リハビリセンターの順風です。2年目になる今年は「元気に・明るく・楽しく」をモットーに自分に関わってくださった利用者さんが輝けるよう、全力でサポートさせていただきたいと思います。ご協力お願いいたします。

石黒 優子

（診療課）

昨年6月に入職し、早くも半年が過ぎました。まだまだ不慣れなことも多く、日々勉強の毎日です。今年は薬剤師として、より多くの知識や技術の習得に努め、利用者さんやスタッフの皆さんのお役に立てるよう、頑張りたいと思います。

矢本 寛世

（事務課）

施設の事業内容については、詳しく知らない状態で入職しましたが、日々が経つにつれ、大分施設の内容も理解でき、仕事にも慣れてきました。日々の勤務の中で感銘を受けたことは、支援に携わる職員が誠心誠意利用者さんに接している姿です。私も熱意を持って従事していきたいと思います。

建部 彰良

（地域支援課）

新年の抱負は、「冒険心と遊び心を忘れずに日々前進」です。精神科病院のない社会は実現しうるのか。病院に代わる居場所を地域に作りたい一心で、太陽の門を叩きました。「ひまわり」開花に向けて、まずは地域に根を張ることを目標にまい進していきます。

木村 麻紀

（地域支援課）

昨年4月に入職し、12月から開成町の「地域支援センターひまわり」で保育士をしている木村です。「自分に誠実に、目の前の人に誠実に」を胸に、「ひまわり」が笑顔いっぱい！！暖かな陽だまりのような施設になるよう、精一杯努めてまいります。

牧石 菜津奈

（地域支援課）

新年明けましておめでとうございます。昨年2月に入職し、皆様のおかげで新年を迎えることができました。昨年は相談室を開成町に移転し、新たな一歩を踏み出しました。今年も利用者さんやご家族、地域の皆様に寄り添う相談支援を目標に、犬のようにこの地域を駆け巡りたいと思います。



永年勤続表彰おめでとうございます

平成29年10月28日の秋祭り開会にあたり、当法人で10年の永きにわたり職務に精励された功績をたたえ、永年勤続職員表彰を行い、6名の職員が受賞されました。今後も当法人発展のため、ご尽力くださいますようお願いいたします。なお、この度受賞されました皆さんから受賞の喜びと今後の抱負についてご寄稿いただきましたのでご紹介させていただきます。（敬称略）

杉山 恵美（生活支援課）

20代半ばで、陽気に太陽の門に入職し、気づけば前職の倍以上の月日が経っていました。いつも相手をしてくださる利用者さん、色々な話をしてくださるご家族、いつもサポートをしてくださるスタッフに支えられ、ただただあつという間の10年間でした。本当にありがとうございました。これからも気持ちは元気に、身体の変化と向き合いながら、少しの向上心をもって、利用者さんと日々色々な事を楽しんでいけたらと思っています。これからもよろしく願います。

秋山 優季（生活支援課）

重症心身障害児者について学びたいと思い、ここ太陽の門に就職しました。何も分からない私に、一から丁寧に教えてくださった上司をはじめ、皆さんのご指導のもと、皆さんに支えられて、この度10年勤めることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。教えていただいた知識を胸に、一人ひとりの利用者さんに対応できる力、適応力を身に付け、頑張っていこうと思いますので、今後ともご指導よろしく願います。

橋本 美海（生活支援課）

私は、太陽の門に入職し、たくさんの事を学ぶことができました。何も分からない私に、一つ一つ仕事を教えてくれた先輩方には、とても感謝しています。私もこの10年で学んだ事を、たくさんの後輩に伝えていきたいと思っています。



奥津 礼恵（生活支援課）

この度は、永年勤続表彰を頂きまして、ありがとうございます。これまでの10年を振り返りますと、デイサービスから始まり、相談室、生活支援、ショートステイと様々な業務を経験させていただき、福祉や障がいについての理解を深めることができました。そして、多くの方々に支えられ、ここまで永く勤めることができたと感じております。これからも、皆さんと力を合わせ、今までの経験を活かしながら、明るく元気に楽しく仕事に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願います。

興 雅春（看護課）

自分もいつの間にか、この仕事に携わって十年経ってしまいました。その間、理事長をはじめ、皆様方のご協力と励ましによって資格取得もでき、今の自分が仕事に打ち込めると思っています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも、利用者さんのために努力していきたいと思っております。

廣川 和明（地域支援課）





家族会だより

太陽の門 家族会会長 天野 隆博

旧年中は関係する多くの皆様に大変お世話になり有難うございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

この冬は、寒さがことのほか厳しく、私たちの生活も大変ですが、太陽の門では暖かい所でゆったり安心して生活出来ていて、大変有難く感謝しています。

日頃慣れてしまっていて、ついその有難味を忘れがちですが、もし在宅でいたら、真冬の寒い中で、女親一人での入浴や口から摂食出来なくなった食事などを考えると、もう年をとった家族での介護はとても無理です。しかも、いつ発熱や発作を起こすか分からない不安な毎日を過ごさなければなりません。

障害者総合支援法は、「障害者の地域社会での共生」を唱っていますが、少なくとも重症心身障害者が施設を出て地域社会で生活するのは困難です。神奈川県はこの法の趣旨に沿って、それでなくても全国でも重心の施設が少ないのに、これ以上は施設を作らない方針とのことです。

在宅で親も高齢化し、行く末どうなるか心配している方が大勢います。何とかこれらの方々の希望が叶えられるようにと願っています。

私達の家族は、太陽の門でお世話になっているので、そういう心配はありませんが、それに感謝しつつ、将来も安心出来る状態が続くよう、私達家族も心を一つに、力を合わせて行きたいと思っています。

後援会だより

風祭の森 後援会会長 勝俣 孝二

新年明けましておめでとうございます。

後援会の皆さま、また施設関係の皆様におかれましては、日頃より風祭の森後援会の運営に温かいご支援ご協力を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

去年は、新施設の開所と、なお一層の発展を心よりお喜び申し上げます。施設利用者をはじめ、大変な苦労のもと、この施設で働いて下さるスタッフの皆様が、全てにおいて楽しくまた、利用者の方々が安全で安心して利用できる施設の発展に、少しでも寄与出来るよう非力ながらも応援をしていきたいと思っております。

本会の趣旨をご理解いただき、一層のご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

皆さまのご多幸とご健勝をお祈りいたしまして、ご挨拶と致します。



編集後記

新しい年が始まりました。今年の干支は『戊戌』
戊戌の年は「忠実・正義・献身の徳の発揚の年」だそうです。
人と協力し合うことで大きな成果を得られるという特徴を良い
方向に発揮できるよう、忠実に着実に職員皆で力を合わせて進
んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

